

日本工学院専門学校		開講年度	2022年度		科目名	グラフィックデザイン実習5A	
科目基礎情報							
開設学科	グラフィックデザイン科		コース名			開設期	前期
対象年次	3年		科目区分	必修		時間数	60時間
単位数	2単位					授業形態	実習
教科書/教材	参考作品・参考資料等は、授業中に配布、掲示する。						
担当教員情報							
担当教員	相河俊介			実務経験の有無・職種	有・アートディレクター		
学習目的							
本講義では、企業や商品のブランディングを企画・制作し、アートディレクターの役割を理解する。具体的には実習を通して「産学連携型」「地域連携型」授業として進行していく。各々の企画提案を、ディスカッションしながら、積極的にプロジェクトへの参加と貢献が求められる。一方向からだけでなく、客観的な視点を持てるようになり、内外全体への発表も行えるようプレゼンテーション能力を習得する。							
到達目標							
アートディレクションの中核となるコンセプトを立案出来るようになる。また、アートディレクターとして、且つ、コミュニケーション能力向上も、同時に図る。個人制作ではなく、グループ内での立場を理解し、チームに貢献することを考慮できるようになる。							
教育方法等							
授業概要	これまで培った技術と知識を活かし、産学官と連携しながらプロジェクトを進めていく。実践を経験することにより、個人制作ではなく、最終決定者が第三者であることも意識していく授業内容である。						
注意点	取材時には、必ず取材依頼書を作成し、事前に申し出ること。講義に遅刻、欠席しないこと。実技課題を遅れても必ず提出すること。講義資料等の忘れ物をしないこと。4分の3以上の出席がない場合は評価を受けられません。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	プレゼン	30%	グループ内での貢献度も考慮する				
	課題完成度	30%	提出課題完成度を総合的に評価する				
	リサーチ	30%	調査結果のボリュームも考慮する				
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する				
授業計画（1回～15回）							
回	授業内容			各回の到達目標			
1回	授業オリエンテーション			授業ガイダンス／本講義の主旨を理解する			
2回	産学・学官 連携課題			企業や自治体の関係者によるオリエンテーション			
3回	産学・学官 連携課題			講義／産学・学官 連携課題 提示			
4回	産学・学官 連携課題			演習・実習／リサーチ＆企画検討1／グループディスカッション			
5回	産学・学官 連携課題			演習・実習／リサーチ＆企画検討2／グループディスカッション			
6回	産学・学官 連携課題			演習・実習／企画内容・サムネイルチェック1			
7回	産学・学官 連携課題			演習・実習／企画内容・サムネイルチェック2			
8回	産学・学官 連携課題			中間プレゼンテーション 発表			
9回	産学・学官 連携課題			講義及び、試作のブラッシュアップ1／グループでの企画検討（ディスカッション1）			
10回	産学・学官 連携課題			講義及び、試作のブラッシュアップ2／グループでの企画検討（ディスカッション2）			
11回	産学・学官 連携課題			演習・実習／最終発表に向けた試作1			
12回	産学・学官 連携課題			演習・実習／最終発表に向けた試作2			
13回	産学・学官 連携課題			演習・実習／最終発表に向けた試作3			
14回	産学・学官 連携課題			最終プレゼンテーション 発表			
15回	産学・学官 連携課題			総評			